

ブロック名：循環器(ブロック①)

| 月日 | 曜日 | 時限 | 授業タイトル | 講義担当者 | | 授業終了後に説明できる事項 | 事前学習 |
|------|----|-----|--------------------|----------|-------|--|----------------------------|
| | | | | 氏名 | 所属 | | |
| 4.9 | 火 | I | 循環器疾患から全身疾患へのアプローチ | 長田 尚彦 | 循環器内科 | 1. 心臓脈管疾患の発生する解剖学的部位が説明できる。 2. 心臓脈管疾患に関する病態生理、診断、治療、予後について説明できる。 3. 全身性疾患に伴って心血管異常をきたす病態や代表的疾患を説明できる。 | 事前に配布するプリントに目を通し予習をしてくること。 |
| " | " | II | 循環器疾患の身体所見と血液検査 | " | " | 1. 胸部の視診・触診・打診・聴診における所見を各疾患の病態と関連づけて説明できる。 2. 適切な聴診部位からの正常心音、異常心音、心雑音を各疾患の病態に関連づけて説明できる。 3. 心血管疾患における代表的な血液検査項目とバイオマーカーの適応と異常所見を理解し、説明できる。 | " |
| " | " | III | 虚血性心疾患・総論 | 米山 喜平 | 循環器内科 | 1. 冠動脈の解剖と機能を説明できる。 2. 冠循環について説明できる。 3. 虚血性心疾患の症候と病態を説明できる。 | " |
| 4.10 | 水 | I | 心電図：総論と各論 | 古川 俊行 | 循環器内科 | 1. 心電図の基本概念と各波形の名称と意義を説明できる。 2. 基本的な心電図波形について説明できる。 3. 異常心電図の所見と基本病態を説明できる。 | " |
| " | " | II | 心電図：実践 | 明石 嘉浩 | 循環器内科 | 1. 心電図の基本計測ができる。 2. 代表的な心電図波形を説明できる。 3. 異常心電図に関して診断を行い、その治療を説明できる。 | " |
| " | " | III | 心電図：虚血性心疾患 | " | " | 1. 虚血性心疾患の心電図異常が理解できる。 2. 誘発虚血電図を判読できる。 3. 急性冠症候群の心電図を判読でき、虚血部位を同定できる。 | " |
| 4.11 | 木 | I | 不整脈・総論 | 原 正壽 | 循環器内科 | 1. 心臓における刺激伝導系を理解できる。 2. 不整脈の発生機序を理解できる。 3. 活動電位を調節しているイオンおよびイオンチャンネル、自律神経について説明できる。 | " |
| " | " | II | 徐脈性不整脈：診断と治療 | 原田 智雄 | 循環器内科 | 1. 徐脈性不整脈における症候と病態が理解できる。 2. 主な徐脈性不整脈における疾患名が列挙でき、その心電図を判読できる。 3. 徐脈性不整脈の治療方針を説明できる。 | " |
| " | " | III | 頻脈性不整脈：診断と治療 | " | " | 1. 頻脈性不整脈における症候と病態が理解できる。 2. 主な頻脈性不整脈が列挙でき、その心電図を判読できる。 3. 致死性不整脈との鑑別ができ、頻脈性不整脈の治療方針を説明できる。 | " |
| 4.12 | 金 | I | 心臓画像診断：核医学/CT/MRI | 米山 喜平 | 循環器内科 | 1. 心臓核医学検査の原理、適応疾患、利点と欠点が説明できる。 2. 心臓CTの適応疾患、利点と欠点が説明できる。 3. 心臓MRIの適応疾患、利点と欠点が説明できる。 | " |
| " | " | II | 不整脈：非薬物治療 | 副島 京子(客) | 循環器内科 | 1. ペースメーカーの原理と種類を説明できる。 2. ペースメーカーの挿入・植え込み方法を説明できる。 3. カテーテルアブレーションの原理と方法、適応疾患を説明できる。 | " |
| " | " | III | 不整脈：薬物治療と突然死 | " | " | 1. 不整脈の種類と発生メカニズムを説明できる。 2. 抗不整脈薬の多面的な作用を説明できる。 3. 突然死の頻度や発症様式、原因を理解し、予防法を説明できる。 | " |